



広報

ななかま

2019

1

平成31年

No.772

新年あけましておめでとうございます



いきいき百歳体操

元気に年を重ねるために、今はじめましょう！



町では、「いきいき百歳体操」で使用するDVDやおもりを貸し出しています。また、新たに始める場合に必要な備品や活動用具の購入に対する補助も行っています。

いきいき百歳体操に挑戦してみたいという方は、お気軽にご相談ください！

健康福祉課介護支援グループ ☎662-2456



慣れてきたら、このようなおもりをつけて体操を行います

「いきいき百歳体操」は、手首や足首に「おもり」をつけて行う、日常生活で必要な筋力を維持するための体操です。町では、介護予防事業の一つとしてこの体操を推奨しています。

基本的には町民が自主的に取り組むこととしていますが、初回は町の担当職員が参加して基本的な動きやポイントを指導します。また、定期的に体力測定を行ったり、体操で使用するDVDやおもりを貸し出すなどの支援を行っています。

11月30日、この体操に取り組む11団体の交流会が初めて行われ、約50名が参加しました。

参加者は普段、DVDを見ながら体操を行っています。この日はNPO法人中山総合スポーツクラブから浦山健康運動指導士を講師に招き、正しい姿勢や、効果を高める動

作のポイントなどについての指導を受けました。参加者からは「これまで無意識に自分の楽なようにしていたようで、姿勢を見直すいい機会になった」という声が聞かれました。

体操のあとは和気あいあいとした雰囲気の中で、抱えている課題や工夫している点などについて他の団体と情報交換をし、参加者同士交流を深め楽しんでいる様子でした。



意見・情報交換の様子

「いきいき百歳体操」をすると、こんなイイことが！

筋力がつく⇒筋力がつくと、動きやすくなったり、ひざや腰の痛みが和らいだりします

転倒しにくくなる⇒骨折の危険性が減少し、骨折による筋力低下を予防することができます

バランスがよくなる⇒バランスよく筋力がつくため、立ち上がりや歩行などの動作がスムーズになります

一人一人に合った健幸・運動情報を紹介

「健幸スポーツの駅」を町内2か所に設置しました



町内で気軽に運動がしたい！

どこで運動できるのかな...

そんなふうに悩んでいる方はいませんか？
「健幸スポーツの駅」にいる「健幸コンシェルジュ(健幸情報案内人)」が、あなたのお悩みにお答えします。
お気軽にご相談ください。

新たに運動を始めたい！

1 総合体育館

場 所：中山町いずみ2 利用時間：午前9時～午後9時30分
休 館 日：毎週月曜日(祝日の場合は火曜日) および12月29日～1月3日
連 絡 先：☎662-2300

健幸コンシェルジュ



NPO法人
中山総合スポーツクラブ
たかえ
柿崎 高栄



NPO法人
中山総合スポーツクラブ
あや
浦山 文



NPO法人
中山総合スポーツクラブ
ゆたか
高橋 穰

2 保健福祉センター

場 所：中山町大字柳沢2336-1 利用時間：午前8時30分～午後5時15分
休 館 日：土・日曜日、祝日および12月29日～1月3日
連 絡 先：町健康福祉課健康づくりグループ ☎662-2836

健幸コンシェルジュ



ひろこ
柏倉 浩子
保健師



ともみ
松田 友美
管理栄養士



ふみ
會田 文
保健師



ゆりえ
鈴木友里絵
保健師



さあや
今野 早彩
保健師

12月1日付けで「健幸スポーツの駅」を総合体育館(いずみ)と保健福祉センター(柳沢)に設置しました。

「健幸スポーツの駅」は、町民の皆さんの運動に対する関心や意識を高めるきっかけとしていただくために設置した、運動やスポーツに関する相談をお受けする窓口です。

相談をお受けするのは「健幸コンシェルジュ(健幸情報案内人)」

運動やスポーツを取り入れた健康づくりを始めようとするときに、「自分にあった運動やスポーツは何だろう」、「どこでできるのだろう」と様々な疑問が出てくるかもしれません。そんな疑問に答えてくれるのが、「健幸スポーツの駅」に常駐している「健幸コンシェルジュ」です。町内で行われている様々な運動、スポーツ教室の中から、健康状態や興味・関心に合わせて一人一人に合った情報を紹介してきます。

※町民一人一人が生涯にわたり健やかで、幸せに暮らすことができる町を目指したい、という思いが込められています。

町議会

町議会12月定例会が12月5日から7日までの日程で開催され、次の内容について審議されました。

1. 平成30年度一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ384万8千円を減額し、予算総額を49億9,407万円とする補正予算を可決しました。

2. 平成30年度特別会計補正予算

平成30年度特別会計補正予算について、次のとおり可決しました。

区 分	補 正 額	補正後の予算額	主な補正の内容
国民健康保険（第3号）	△ 275万2千円	12億6,592万6千円	予備費
後期高齢者医療（第2号）	60万3千円	1億3,443万円	繰出金
介護保険（第2号）	△ 176万円	13億2,446万2千円	一般職給料
公共下水道事業（第2号）	△ 3万8千円	5億332万6千円	市町村職員共済組合負担金等

3. 条例の制定等（可決）

- ・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
⇒ 一般職の職員の給与月額等の改定を行うため
- ・中山町総合計画策定条例の設定
⇒ 中山町のまちづくりの指針となる総合計画を策定するため

4. 農業委員の4分の1以上を認定農業者等とすることについて（同意）

町長が農業委員を任命するにあたり、認定農業者等の数について、委員の過半数以上から4分の1以上と変更することについて同意

5. 指定管理者の指定について（可決）

- ・中山町農村集落多目的共同利用施設の指定管理者に、達磨寺・向新田地区農村集落多目的共同利用施設運営管理組合を指定
- ・中山町東部地区多目的交流センターの指定管理者に、旭町町内会を指定
- ・中山町岡地区文化交流センターの指定管理者に、大字岡自治会を指定
- ・長崎農村公園の指定管理者に、三軒屋・落合農村公園維持管理組合を指定
- ・岡農村公園の指定管理者に、大字岡自治会を指定
- ・小塩農村公園の指定管理者に、小塩自治会を指定
- ・お達磨の桜公園の指定管理者に、御達磨の桜公園維持管理組合を指定

6. 意見書の提出について（可決）

- ・種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書の提出について

町営中原住宅建替事業の進捗状況をお知らせします

お問い合わせ先 建設課建設整備G ☎662-2116

この事業は、老朽化が著しく、耐震性も不足している現町営中原住宅を、町営広瀬住宅の南側隣接地に移転改築するとともに、現在、町が推進している『歩いて健康のまちづくり「なかやま健幸くらぶ」』事業の関連施設として、広く町民が利用できる公園・広場を併せて整備するものです。

町では、本事業をPFI事業^{*1}（BT方式^{*2}）により実施することとして所定の手続きを進めてきた結果、このたび事業者が決定しましたのでお知らせします。今後、事業契約を締結し、工事に着手してまいります。

- ・ **事業の概要** 町営住宅12戸（平屋建 2棟（各棟1LDK3戸、3DK3戸））および公園・広場・公衆トイレの整備、現町営中原住宅の解体
- ・ **選定事業者** 大和ハウス工業株式会社仙台支社・キタイ設計株式会社山形事務所
- ・ **落札金額** 2億7,178万円（税抜）
- ・ **工期(予定)** 平成31年（2019年）3月～2020年6月

位置図



完成予想図 (建替事業用地北東より南西を望む)



※この図はイメージ図であり、今後変更になる場合があります

【用語の説明】

- ※1 PFI事業（Private Finance Initiative）…公共施設等の建設・維持管理・運営等を民間の持つ経営ノウハウや資金を活用することで、低廉かつ良質な公共サービスを提供することを目的とした公共事業手法。
- ※2 BT方式（Build Transfer）…建替事業用地に事業者が建替住宅の整備に関する調査・設計・建設及び工事監理を行った後、町に所有権を移転する方式。

広告

今年もよろしくお祈いします

町内産米「つや姫」と土橋・滝のわき水で仕込んだ地酒
ひまわり娘 新酒できました！
 ○純米酒 ○にごり純米生原酒
 ○純米大吟醸 (新発売！500本限定製造販売)

営業時間 1月～2月 午前9時～午後5時
 中山町情報・物産館  ☎023-674-0575

ゆ・ら・ら 入浴営業時間
 1月～2月末日 早朝6:30～

★1月26日の風呂の日は…
 大広間イベント 午後1時～

- 中山昔語りの会 とんと昔
- 藤み会 民舞

入浴のお客様は
 入場無料!

1月の休館日：1月21日(月)

ひまわり温泉  ホームページは⇒ 
 株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

広報なかやまに広告を掲載しませんか？掲載料など、詳しくはお問い合わせください。
 ※お問い合わせ先 政策推進課地域情報G ☎662-2223

夢への第一歩 あきほ 原田晃帆さん 青年海外協力隊としてザンビアへ



「ずっとやりたかったことなので精一杯頑張ります」と笑顔が印象的だった原田さん

原田晃帆さん（達磨寺出身）が、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として、今年1月末からアフリカ南部の共和国・ザンビアに派遣されます。

中学生の頃に読んだ本をきっかけに、国際的な問題を解決する仕事に関わりたいと思うようになったという原田さん。大学進学後は国際関係や国際協力について学びながら、アジアで母子保健支援を行うNGOのインターンシップに参加しました。その中で、発展途上国の人々の生命と健康を守る支援がしたいという思いが強くなり、青年海外協力隊として活動することを志望するようになったそうです。派遣先のザンビア共和国では、地域住民への保健衛生改善のための啓発活動、保健人材の育成、病院内の環境改善などに携わる予定です。

原田さんは、「異文化の中に飛び込む不安もありますが、ザンビアのお母さんたちの健康と、生まれてくる子どもたちの生命を守る手助けをしたい。精一杯頑張りたいです」と意気込みを語ってくださいました。

寄附ありがとうございます

中山ロータリークラブ（西村雅之代表）より、中山中学校での教育活動全般で活用してほしいと、ドウダンツツジ10本を寄附していただきました。



コラム：GO!GO! challenge Sports : Vol.10

GO! GO! チャレンジ スポーツ

「チャレンジデー」は毎年5月の最終水曜日に実施されます。スポーツを通じた健康づくりに通年で取り組むため、運動と健康のあれこれをご紹介します。

正しいウォーキングの方法

健康のためのウォーキングは、普段の歩きや散歩とは異なり、フォームを意識しながら歩くことが大切です。

<ポイント>

- ・視線は自然に前を向き、頭を天からつり上げられているような気持ちで高くして背筋を伸ばします。
- ・肘を曲げて腕を振り、足は後ろ足のつま先で地面を踏み込むようにして重心を前に移動させます。

<お知らせ>

ウォーキングのため、総合体育館の通路および2階ギャラリーを開放します。利用する際は、総合体育館窓口で受け付けをしてください。ただし、大会等のため、全館利用している場合はご遠慮ください。



来年のチャレンジデー（5月29日）まで、あと **134日!** (平成31年1月15日時点)

各種統計調査に尽力 町統計調査員に経済産業省が感謝状贈呈

橋本正之さん（新田町）に、経済産業省から感謝状が贈られました。

橋本さんは、平成2年から現在まで町の統計調査員を務め、各種調査に従事されています。特に経済産業省所管の工業統計調査には、通算18回従事し、いずれも正確な調査結果の算出に尽力され、その成績が優秀と認められました。

迅速な判断で人命救助 町民3人に山形市消防本部が感謝状贈呈

道で倒れている人を発見し、即座に救助や消防署への通報を行い、人命救助に貢献したとして、原田美波さん（中山中3年生）、多田正人さん、今野忍枝さん（いずれも達磨寺）の3人に、山形市消防本部から感謝状が贈られました。

10月下旬のこと、原田さんがいつものように下校していると、近くの農道の側溝に男性が倒れているのを発見。急いで自宅に帰り、祖父母にそのことを伝え、また、近所に住む多田さんに助けを求め、現場に戻りました。

原田さんと多田さんの2人がかりで男性の救助を試みましたが持ち上がらず、現場近くを通りかかった今野さんにも助けを求め、3人で男性を起き上がらせ、救出しました。その間、多田さんのご家族の方などが救急車の手配や、倒れていた男性のご家族へ連絡をしてくださっていたそうです。

居合わせた方々の連携と迅速な行動によって、倒れていた男性は大事には至らず、一命を取り留めることができました。

感謝状を受け取った原田さんは、「倒れている方を見たときは驚いてパニックになってしまいましたが、学校で防災について学んだときに『冷静な対応と、とっさの判断が大事』と教わったことを思い出して行動しました。防災学習で学んだことが役にたったと思います」と当時のことを振り返り、「倒れていた方が無事だったのでよかったです」と笑顔で話してくださいました。



写真左から今野忍枝さん、多田正人さん、原田美波さん




「ひまわり娘」は、町と町商工会、町内の酒販店などで組織する「中山町地酒の会」が企画し、秀鳳酒造場（山形市）が醸造しています。新酒を味わった方からは「まろやかで飲みやすい」と大変好評でした

今年も上々の出来

「ひまわり娘」新酒を発表

町内産の「つや姫」と土橋地区の銘水「滝の湧水」で仕込んだ地酒「ひまわり娘」の新酒発表会が、12月19日と20日の2日間、ひまわり温泉ゆ・ら・らで開催されました。

発表会では、完成したばかりの純米酒、生にごり純米酒、純米大吟醸が振る舞われ、参加者はそれぞれを飲み比べたり周囲の人と歓談したりしながら、思い思いに新酒を楽しんでいました。

新酒の「ひまわり娘」は、ひまわり温泉ゆ・ら・ら、町情報・物産館  と、町内の酒販店で販売しています。中山町の原材料にこだわったお酒をぜひお買い求めください。

支え合いの町を目指して 福祉ふれあい講座を開催

12月5日と12日の2日間にわたり、(福)町社会福祉協議会主催の「福祉ふれあい講座」が保健福祉センターで開催され、地域での支え合いなどに関心のある方を中心に約25名が出席しました。

テーマは「心を開く聞き方、話し方」。講師の先生から、相手に安心感を与え、上手に本音を引き出すためのコツなどについて教えていただきました。

参加者は、学んだことを地域での活動や日常生活に活かそうと、真剣な様子で話に聞き入っていました。



心のこもったおせち料理をお届け 今年も友愛訪問を実施



食生活改善推進員の皆さんが心をこめて作ったおせち料理。色鮮やかでおいしそうです

(福)町社会福祉協議会では、毎年ひとり暮らしをする高齢者（希望者）に、手作りのおせち料理をお届けする友愛訪問事業を行っています。

料理は町食生活改善推進協議会（松木實枝子会長）の推進員の皆さんによる手作りで、今年も筑前煮やさつまいもの茶巾絞り、ほうれん草の柚子香和えなど、彩りだけでなく味付けや栄養バランスにも配慮したお弁当を高齢者の皆さんにお届けしました。

受け取った方からは「毎年楽しみにしている。良い年が迎えられそうです」と感想があり、心のこもったお弁当の配達を喜ぶ様子が見られました。

気軽に参加できる「居場所づくり」を目指して

あおば地区周辺に住む住民が主体となって運営している「あおばサロンカフェ」では、高齢者の閉じこもりや孤立を防ぐため、居場所づくり活動を行っています。

誰もが気軽に参加できる交流の場として、普段はお茶飲みや健康体操を中心に活動を展開していますが、12月14日、町内の小規模多機能型居宅介護事業所において利用者の皆さんと交流会を行いました。

参加した方は、会話を楽しんだりお互いに協力し合ったりしながら、季節を感じる小物づくりを楽しんでいました。

代表の池田さんは「健康に歳を重ねるには食事や運動も大切ですが、何より社会参加することが大切だと思います。あおばサロンカフェという名称ではありませんが、どなたでも大歓迎です」と話していました。



町および(福)町社会福祉協議会では、閉じこもり等防止のため、地域での居場所づくり活動を支援しています。あおばサロンカフェに参加してみたい方、また、居場所づくりに興味のある方は下記へお問い合わせください。

健康福祉課介護支援G ☎662-2456
(福)町社会福祉協議会 ☎662-4361

第142話 石沢太惣治の参詣日記 その1 中山町 歴史散策

文化、文政期を境に、伊勢参詣者は、旅日記に名産、名物、名所を詳しく記録する習慣を持つようになります。旅日記を記す目的は、帰郷の後に旅物語をする資料、メモ用であり、もうひとつの役割は、次に参詣する者のための案内記録としての意味を持っています。

行程の難易、宿の良し悪し、見物に値する場所、目印などを丹念に書き留めて、これを回覧して身内や知人の参詣者に予備知識を与えるようになります。

今回からご紹介する石沢太惣治の伊勢参詣日記は、弘化2年（1845年）己正月5日出立、同5月17日赤湯に至るまで、132日に及んでいます。

石沢太惣治家は、当時多彩な事業を展開して、急速に台頭した新興商家でした。建築資材、塩、穀物を取引する一方、自らも紅花栽培を行い、田畑を求めては小作人に貸与し、質屋、酒造業などを手掛けたことから、盛んに医療知識を集め、客の求めに応じて

「まじない」や薬の調合の相談にも関わっています。

このような多彩な事業の中で取引相手、縁故者の高橋村助左衛門、弥吉、善左衛門、山形の深瀬栄蔵ら都合10名ほどが正月5日に山形に集合。夕方、上山温泉町の八幡屋弥太郎方を初の旅寝の宿としています。旅籠代1人200文と記されています。これは並の旅籠代で、節約を図ったのだと考えられます。

【用語の説明】

文化、文政期…徳川11代将軍家斉治世下、特に文化・文政年間（1804～1830年）を中心とした時代。江戸を中心に華やかな町人文化が栄えた。人情本（為永春水）、滑稽本、（十返舎一九・式亭三馬）、読本（曲亭馬琴）、歌舞伎（台本作者として鶴屋南北）、狂歌（大田南畝）、浮世絵（葛飾北斎、歌川広重）、肖像画（渡辺華山）などにすぐれた作者が現れ、活躍した。化政時代・化政期ともいう。

※引用 中山町史 中巻 第10章第1節 庶民と信仰

私たち地域おこし協力隊です！ No.10



あけましておめでとうございます。

我々2人は、山形で初めての年越しとなりました。本年もよろしく願いいたします。

雪の降る季節になり、「山形の寒さに耐え切ってみせる！」とストーブの前で意気込んでいる今日この頃です。

昨年のお話になりますが、9月から月に1～2回ずつ、中山町役場の課長会の皆さんにボランティアで柏倉家での各種作業をお手伝いしていただいています。活動実績は次のとおりです。

- 9月…水路の掘り出し
- 10月…小座敷の発掘、片付け、竹の伐採
- 11月…ブランコの撤去、荷物移動
- 12月…池の泥上げ

普段のお仕事でお疲れの中、また、ゆっくりしたいはずの土曜日の早朝に手伝っていただき、本当にありがたいです。私たちだけでは手が回らないことがたくさんあり、他にもいろいろな場面で町民の皆さんにお手伝い・ご協力いただき、感謝感激です！

本年もたくさんの方にお世話になるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします！



9月に実施した水路の掘り出し作業の様子

年の瀬の恒例行事

しめ縄作りで迎春準備

昨年も年末恒例のしめ縄作りが行われました。

12月15日には、中山子ども教室のしめ縄作り体験が行われ、町内の小学生約40名が参加しました。

指導にあたったのは、土橋月山神社しめ縄保存会（高橋千蔵会長）と町郷土研究会（横尾尚壽会長）の皆さん。子どもたちは、わらの扱いに苦戦しながらも編んでは締めての作業を繰り返し、それぞれ個性の光るオリジナルのしめ縄を完成させていました。

柳沢地区では、数え年42歳を迎える男性がしめ縄を作り、厄落としをする伝統があります。今回は12月23日に行われ、対象の男性3名と氏子7名の総勢10名で、わらを継ぎ足しながら編んで全長約7メートルのしめ縄を3本完成させました。完成したしめ縄はその日のうちに地元神社に奉納され、御嶽神社、石子神社では一足早く新年を迎える準備が整っていました。



中山子ども教室



柳沢地区

子育てをみんなで楽しもう！

子育て支援センターをご利用ください

子育て支援センターはこんなところ

「子育て支援センター」は、なかやま保育園内にある子育て支援拠点です。保育園内の一室を開放し、子育て中の方の育児相談や子育て関連の楽しいイベントを行い、お子さんと保護者の方向士が交流するきっかけづくりをしています。

子(孫)育てをしている方ならどなたでも利用できます

赤ちゃんから未就学児までの子育てをしている方であればどなたでも利用できます。もちろんおじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です。

皆さん、どうぞお気軽にお立ち寄りください。なお、イベントによっては予約が必要なものもあります。

子育て支援センターのイベント情報はお知らせ版（毎月1日発行）と一緒に配布される「まちのカレンダー」や子育て支援センターホームページ「元気にso-date」（<http://www.sodate-nakayama.jp>）でご確認ください。

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎662-2510



子育て支援センターでは、季節に合わせた催し物のほか、子供服のリサイクルや育児講座など、子育てに役立つイベントも随時行っています。

12月12日にはクリスマス会が開催され、約15組の家族連れが参加しました。

クリスマスに関連した歌やパネルシアターを楽しんだほか、サンタクロースからお菓子のプレゼントをもらい、記念写真の撮影などを楽しみました。

サンタさんの登場に驚いて泣いてしまうお子さんもいましたが、最後はみんなでケーキを食べ、楽しい1日となりました。

お正月に必要なものを求めて 恒例の暮の市

12月28日、年末恒例の暮の市が町情報・物産館 **〇っと** 前の広場で開かれ、おせち料理や海産物などを販売する露店が並びました。

あたたかい手作り肉まんや芋煮の振る舞いもあり、訪れた人は買い物の合間に冷えた体を温め、ずらりと並ぶ露店で商品を吟味しながら年の瀬の買い物を楽しんでいました。

町では、このほかに定期市として初市とだんご木市が開催されます。いずれの市も伝統があり、ずらりと並ぶ縁起物や雑貨品を見ているだけでも楽しいので、足を運んでみてはいかがでしょうか。



宮城県松島町産のホタテ貝や牡蠣も販売されました



戸籍のまどぐち (12月分)

民話をモチーフに 町の魅力を紹介

第19回山形ふるさとCM大賞

「第19回山形ふるさとCM大賞」(山形テレビ主催)の審査会が11月6日、山形テルサ(山形市)で行われました。同番組は県内の市町村がCM作品を制作し、地域の魅力をPRするものです。

今回は、地域おこし協力隊の前田さんと左治木さん、マルイシ工作室代表の石沢恵理さんの3人に企画の段階から制作会議に参加していただき、当町に伝わる民話「つんぶくだるま」をモチーフに、一度離れても戻ってきたくくなるような温かい町であるということを表現しました。

残念ながら入賞は逃してしまいましたが、民話のストーリーにのせ、町の温かさを映像とナレーションで表現した自信作です。映像は町の公式ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。



石沢さんが作成しただるまの人形。ストーリーに合わせてだるまの表情とお腹の文字が変わります。ナレーションは地域おこし協力隊の前田さん、左治木さんが務めました。東京出身のお2人ですが、作品のために山形弁を練習していただきました



まちの人口 (12月末現在)

人 □ 11,271人 (前月比±0人)
(男 5,535人、女 5,736人)

世帯数 3,658世帯 (前月比-2世帯)

人の動き 出生7人 転入18人
死亡14人 転出11人

お知らせ版

No.1321

事業主・農業経営者の皆さん

固定資産税「償却資産」の

申告はお済みですか

※お問い合わせ先

住民税務課税務G

☎662・2112

1月1日現在で町内に償却資産（農業用の機械をはじめ、会社や工場、商店などで事業用に使う機械や器具、備品等の有形固定資産）を所有している個人または法人は、地方税法によりその取得価額等について申告しなければなりません（自動車税および軽自動車税の対象車両は除かれます）。

申告書が役場から送付されている方で資産が増減がない場合でも、必ず提出をお願いします。

また、申告書の送付がない方でも、償却資産を町内に所有している場合は申告が必要です。申告用紙は住民税務課に準備してありますのでお早めに申

告してください。

● 申告受付期間 1月31日（木）まで

● 場所 住民税務課税務G（役場1階5番窓口） ※郵送での受け付けも可能です。

※締め切り間際は混み合いますので、

早めの提出にご協力ください。

国民健康保険加入者の方へ

医療費通知（年間分）を

送付します

※医療費通知に関するお問い合わせ先

住民税務課住民G

☎662・2113

※確定申告（医療費控除）に関する

お問い合わせ先

住民税務課税務G

☎662・2112

山形税務署

☎622・1611

今年度より町の国民健康保険に加入されている方がいる世帯に対し、年間の医療費が記載された「医療費のお

知らせ（医療費通知）」を郵送します。

このお知らせは、1年間（平成29年

11月から平成30年10月まで）に国民健康保険で受診された際の医療費（総額と支払った額）が表示されており、1

月下旬に送付されます。ご家庭の医療費がどのくらいかかっているかをご確

認いただき、健康管理に対する関心を高めていただくとともに、健康な家庭

を作るための参考にしてください。

また、これは確定申告（医療費控除）の申告手続きに使用することができます。ただし、平成30年10月までにかかった医療費が表示されていますので、そのあとの11月と12月にかかった医療費については、ご自身で保管している領収書により追加する必要がありますのでご注意ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

詳しくは、郵送されるお知らせの裏面をご覧ください。

今月の納税等

納期限 1月31日(木)

- | | |
|-------------|----|
| ①町県民税 | 4期 |
| ②国民健康保険税 | 7期 |
| ③介護保険料 | 7期 |
| ④後期高齢者医療保険料 | 7期 |

※①、②は納付書に記載された期間内であればコンビニエンスストアでの納付ができます。

※お問い合わせ先

住民税務課税務G ☎662-2112

ご利用ください
役場本庁舎1階の延長窓口火曜日・木曜日（祝日を除く）
午後5時15分～7時

ご利用できるもの

各種証明書（住民票、戸籍証明書、税関係証明書等）の交付

※お問い合わせ先

住民税務課住民G ☎662-2593

■平成30年度中山町コミュニティ促進事業■

【主催】中山町 【共催】中山町女性団体連絡協議会

早稲田大学名誉教授／元三重県知事

北川正恭先生講演会

■日時 2月11日(月・祝) 午後0時45分～2時30分

■場所 中央公民館 大ホール

演題 「我々のまちは我々の手で」

「まちづくり」「地域づくり」は、行政だけがするものではなく、町民の皆さんとともにつくっていくもの。そんな、協働のまちづくりを目指し、町ではさまざまな事業を行っています。

北川先生からは、これからのまちづくりに求められることなどをご講演いただきます。

町民の皆さんとともに進める「協働」のあり方を、皆さんと一緒に考えていきたいと思いをします。

北川正恭(きたがわまさやす)先生プロフィール

三重県生まれ。早稲田大学卒業。三重県議会議員(3期連続)、衆議院議員(4期連続)を経て、三重県知事に就任。改革派知事として注目される。地方分権の旗手として活動。また、達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言したことで知られる。

現在は、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究会顧問。テレビのコメンテーターなどでもおなじみ。



入場は無料です

講演会当日は、中央公民館にて「中山町女性まつり」が開催されます。町内の女性団体や個人の方々の発表や展示など多彩な催しが行われますので、併せてご覧ください。「女性まつり」については「広報なかやま2月1日号」に折り込み予定のチラシをご覧ください。

当日は、町営バスを運行します(運行時間および停留所は通常の運行日と同じです)。

たくさんのご来場をお待ちしています。

※お問い合わせ先 政策推進課地域情報G ☎662-2223

大学の奨学金の返還を支援します

※お問い合わせ先

政策推進課政策企画G

☎662・4271

平成31年度に大学等に在学し、日本学生支援機構の奨学金（第1種または第2種）の貸与を受ける方で、大学等の卒業後に県内への居住および就業する等の一定の要件を満たす方に対して、奨学金の返還を支援します。応募方法や募集対象者、要件などの詳細は、お問い合わせいただくか、町公式ホームページをご覧ください。

●募集予定人数 8名程度（山形県内の申請状況により増減します。）

●応募締切 2月20日（水）

柏倉家住宅保存・利活用基本計画および実施計画説明会を開催します

※お問い合わせ先

政策推進課政策企画G

☎662・4271

町では、平成29年4月に寄附を受けた柏倉九左衛門家および柏倉惣右衛門家の保存と利活用について、その方針となる基本計画と、具体的な事業を設定する実施計画の策定を進めてきました。

このほど策定した基本計画と、それに基づく実施計画（案）についての説明会を左記のように開催します。説明会では、町民の皆さんからのご意見をお聞きする時間もございます。ぜひご参加いただき、ご意見をお願いします。

●日時 1月27日（日） 午前10時～正午

●会場 中央公民館第2研修室（2階）

●対象 町民または町内にお勤めの方

※お申込みは不要です。

なかやま雪中カルタ大会を開催します

※お問い合わせ先

青少年育成町民会議事務局（中央公民館内）

☎662・2235

「なかやま雪中カルタ大会」は、雪中、小学生が元気にカルタを取り合うものです。昭和60年の作製時から変わらない、ふるさとを題材にした「なかやまカルタ」を使用します。ぜひ会場で、町民の皆さんのご声援をお願いします。

●日時 2月3日（日） 午前9時～

●会場 町民グラウンド（天候等のコンディションにより総合体育館となる場合があります。）

新春町民囲碁・将棋大会参加者を募集中

※お問い合わせ先

教育課生涯学習G

☎662・2235

●期日 1月26日（土）

●時間 ▼受付：午前9時～

●場所 中央公民館第1研修室（1階）

※詳細は、1月1日号お知らせ版をご覧ください。

社会福祉協議会からのお知らせ

※お申込み・お問い合わせ先

社会福祉協議会（保健福祉センター内）

☎662・4361

FAX 662・5345

【心配ごとと法律相談所 無料法律相談日を開催します】

あなたの悩みや心配ごとに柿崎弁護士が助言します。

●日時 1月23日（水）午後1時15分～4時

●場所 保健福祉センター研修室（2階）

●相談内容 財産、相続、土地、金銭、家族問題など

※先着5組です。事前に電話で申し込んでください。

町老人クラブ連合会健康講座参加者募集

●日時 2月26日（火）午前10時30分

～正午

●場所 中央公民館 大ホール

●対象 どなたでも参加できます。

●講座内容 「骨・カルシウムセミナー」

●講師 雪印メグミルク（株）

●参加費 無料

●申込締切 2月7日（木）

●申込方法 各地区老人クラブ会長、または社会福祉協議会に申し込んでください。

早めに雪下ろしをしましょう 雪下ろし中の事故に注意しましょう

- 屋根の雪のゆるみに注意しましょう。
- ヘルメットなどを装着し動きやすい服装で行いましょう。
- 命綱を使いましょう。 ●足場はいつも注意しましょう。
- はしごはしっかり固定しましょう。
- 使いやすい除雪道具を使用しましょう。
- 2人以上で作業をしましょう。
- 無理な作業はやめましょう。

※お問い合わせ先

総務課危機管理G ☎662-4899

事業名	日時	場所	対象者等
乳児健診	1/30 (水) 3か月・11か月児 13:00集合	保健福祉 センター 検診ホール	平成30年2月・10月生まれのお子さんと前回欠席のお子さん ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ(11か月児は歯ブラシも)
3歳児健診	2/6 (水) 受付時間 13:20~13:50	保健福祉 センター 検診ホール	平成27年6月~8月生まれのお子さんと前回欠席のお子さん ●持ち物 母子手帳、問診票、「健やか親子21」質問票、尿
パパママ教室	2/8 (金) 9:30集合	保健福祉 センター 2階会議室	平成31年4月~6月に出産予定の方(配偶者も一緒に参加できます)。転入等で個人通知がなかった方は至急ご連絡ください。 ●持ち物 母子手帳、筆記用具、エプロン、米1人40g

冬の道路はとっても滑ります!!

- 急 ブレーキ
- 急 ハンドル
- 急 加速
- 急 発進



急 のつく運転操作は

スリップの原因です!

冬道の運転は、時間と心にゆとりを持って、安全運転を心がけましょう。

特にこんな所が危険です

- ★日かげ
- ★トンネルの出入口
- ★ゆるい下り坂、ゆるいカーブ
- ★橋
- ★交差点の中や前
- ★黒っぽく見える道路(ブラックアイスバーン)



消費生活の窓口から 除雪機による事故にご注意を!

~安全装置の無効化は止めましょう~

本格的な積雪の時期になりました。昨季、全国では、除雪機で起きた90件の事故中8人が死亡、46人が重傷を負っています(消費者安全調査委員会調べ)。除雪機にはハンドルのクラッチレバーから手を放すと機械が止まる安全装置が付いていますが、握り続けるとすぐに停止することから、紐などで固定して作動しないように無効化して使用する方がいます。無効化すると、転倒などの際に除雪機が停止せず巻き込まれたり、ひかれたりする死亡事故につながります。また、雪を払おうとして投雪口に手を突っ込み負傷するのが4割と最も多く、指の切断などの重傷事故につながります。

【アドバイス】

1. 作業前には取扱説明書をよく読み、安全点検をしましょう。特に、安全装置が正常に作動するか確認しましょう。
2. 安全装置を紐などで固定して無効化するなど、正しく作動しない状態では絶対使用しないようにしましょう。
3. 雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停めて、必ず雪かき棒を使いましょう。
4. 回転部に近づくときは、必ずエンジンを止めましょう。
5. 除雪中だけでなく、移動中や収納中にも気を付けましょう。特に、後進時は、足下や後方の障害物により注意しましょう。
6. 雪を飛ばす方向に注意しましょう。特に、作業中は絶対に人を近づけないようにしましょう。

※ご相談・お問い合わせ先 中山町消費生活相談窓口(住民税務課住民G内) ☎662-2593

町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。このコーナーでは、そんな町の魅力をお知らせしていきます。

Vol.30

I アイラブ

中山



1パック1,000円（税込）でテスト販売中。700g入りで、4人分を想定しています。保存料などの添加物が入っていないので、小さいお子さんでも安心して食べることができます。

「芋煮会発祥の地」中山町。その認知度は徐々に広がっています。

その一方で、芋煮のルーツとされる「芋棒煮」については、町外ではあまり知られていないのが現状です。また、町内においても、作るのにコツや手間がかかることから、芋棒煮が食卓に並ぶ機会はあまり多くないようです。

このような状況を踏まえ、町では、芋棒煮や町のさらなるPRにつなげようと、レトルトの芋棒煮を作りました。まだ試作品の段階ですが、現在、テスト販売を行っています。

骨まで柔らかい棒ダラと干しシイタケの出汁が染み出た醤油ベースのスープで、町内産にこだわった里芋はホクホクと柔らかく、また、玉こんにゃくが山形らしさを引き立て、油揚げと共に贅沢な食感を演出。とても食べやすく上品な味に仕上げました。

町では今後、パッケージの作製などを行い、来年度中の本格販売につなげたいと考えています。テスト販売中の試作品は、町情報・物産館 **おっと**、ひまわり温泉ゆ・ら・らロビーで購入できますので、ぜひご家族でご賞味ください。



上品で優しいあの味が
食卓で味わえます！

左の写真は「元祖芋煮会 in 中山」で振舞われる芋棒煮。毎年、食生活改善推進協議会の皆さんが手間ひまをかけ、心をこめて作っています。自宅で作るには少し難易度が高い芋棒煮も、レトルトなら温めるだけ！

芋棒煮を気軽に食卓に
芋煮会発祥の地をレトルト食品でPR

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

なかがやま **お知らせ版**
NAKAYAMA TOWN INFORMATION
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

平成31年1月15日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

編集 政策推進課地域情報グループ

電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176

中山町公式ホームページ <https://www.town.nakayama.yamagata.jp>

(「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます)

ご意見用メールアドレス
joho@town.nakayama.yamagata.jp
こちらのQRコードからも取得できます。

